

第17回 2010猪名川町

健康福祉まつり

豊かなふれあい・みんなニコニコ

日時：平成22年 6月6日(日) 10:00～15:00

場所：猪名川町文化体育館(イナホール)

猪名川町健康福祉まつり

阪神支部 長野正秋

昨年、インフルエンザ禍で中止を余儀なくされた健康福祉まつりが、本年は6月6日に晴天の下、盛会裡に実施されました。本会からは、清水副会長、松崎理事を筆頭に管理士部会、阪神支部の協力を得て、例年通り超音波による骨密度測定をメインに、パネル展示による放射線安全教育の啓発、放射線技師職の紹介等、精力的に活動できたと思います。すでに本会による猪名川町健康福祉まつりへの参加は定着した感があります。例年、健康福祉まつりのオープニング早々が混雑するために、運営事務局のほうであらかじめ、午前・午後ともに200名の先着予約制で準備していただいたのですが、猪名川町の皆様の健康志向が旺盛なせいなのでしょう、開始わずか30分ほどで予約券は100枚を突破し大盛況の様相でしたが、そこは手慣れたベテランの技師諸兄です。受付・案内・誘導・測定そして結果説明まで、細かい指示を出すまでもなく見事な連携ぶりでした。順番を待つ来場者から苦情の声も出ることなく、また対応する技師諸兄は笑顔を絶やすことなく、あくまでも実直に丁寧に迅速に、接遇のあるべき姿を体現してくれました。はからずも今年の健康福祉まつりのメインテーマが「豊かなふれあい・みんなニコニコ」でしたが、見事にテーマ通りの活動が実践できたものと思います。県民の健康福祉の向上に寄与することは、放射線技師会の活動指針でもあります。大上段に難しく構えるまでもなく、今回のような行事に参画することで、より身近に気軽に放射線への理解あるいは技師職の広報へと繋がっていきます。放射線技師として医療の一翼を担うこと、そしてそれらを社会に還元することは、医療人として当然の責務だと考えなければなりません。今回の健康福祉まつりでの骨密度測定は約450名にもなりました。運営・準備等、多大なご苦勞を賜りました松崎理事をはじめ本部役員、管理士部会そして阪神支部の皆様にご心より御礼を申し上げ活動報告といたします。(平成22年6月7日)



